

# 質 疑 回 答 書

工事名 摂津市立中学校 2校トイレ改修工事

質疑番号	図面番号	質 疑	回 答
1	工事説明書	<p>工事説明書20のアスベスト調査の実施は、新築時の設計図書及び目視での調査程度と考えると宜しいでしょうか。</p> <p>又、協議により分析調査が必要となった場合は、精算工事と考えると宜しいでしょうか。</p> <p>(第二中学校は調査が必要となった箇所、第三中学校は質疑3のご回答以外で調査が必要となった箇所)</p>	<p>工事説明書20のアスベスト調査の実施については、質疑の通りでよろしいです。</p> <p>また、協議により分析調査が必要となった場合は、精算工事と考えるとよろしいです。</p>
2	第二中学校 A-08、09	<p>改修内容（撤去）の凡例×の表示部分の壁は、コンクリートブロックでFL～上階スラブ底までと考えると宜しいでしょうか。</p>	よろしいです。
3	第三中学校 A-02	<p>7. 発生材の処理等中のアスベスト含有分析費用は本工事に含むと御座いますが、アスベスト含有分析が必要な箇所は、A-09プール下便所の撤去外壁及びA-12部室棟便所廻りの外壁撤去部と考えると宜しいでしょうか。</p>	<p>分析調査箇所は、プール棟の外壁になります。</p>
4	第三中学校 A-02 A-09	<p>質疑3の箇所のアスベスト含有の有無が現在分かっておりません。入札では、この部分にはアスベストの含有が無いものして宜しいでしょうか。</p>	よろしいです。

5	第三中学校 A-09 A-11	改修内容（撤去）②の内壁の解体の範囲（高さ）は、多目的トイレ天井懐内で施工上問題にならない高さ程度と考えて宜しいでしょうか。	S-03図によります。 (FL+2600まで撤去)
6	第三中学校 A-15 A-17	プール下便所のFLから上部スラブ底までの寸法をご教示ください。	上階は階段状の観覧席（+300×5段）となっているため、便所FLから上階スラブ下端までは最小で4400、最大で5900となっています。
7	第三中学校 A-09 A-10 A-15	プール下便所の間仕切壁W-01の天端ですが、上階のスラブ底でしょうか、天井補強材C-100*50*20*3.2（FL+2,800）の下端でしょうか。ご教示ください。	天井補強材の下端FL+2800までとします。
8	【第2中学校】 A-09 A-10 A-11	2階便所平面詳細図〈改修前〉 ・改修内容〈撤去〉③壁：M下地の上磁器質100角タイル貼り（H-2,600）と記載ありますが、界壁の内法（FL～スラブ下）高さと考慮してよろしいですか。	FLから天井までがタイル貼りのため、H-2600の記述は、1Fにあっては2350に、2Fにあっては2400と読み替えるものとしします。 上階スラブ下端までの高さではありません。